

日本語・日本事情 INTERNATIONAL EXCHANGE COURSES

授業科目名 subject	日本語上級（口頭表現A） 〔Advanced Japanese (Oral Expression A) 【B1】〕
単位 credit	2 単位 (2 Credits)
学期 semester	前期 (I Semester)
曜日 day 時限 period	月曜日 (Mon) 3・4 時限 (10:20~11:50)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	山崎 達郎 (非常勤講師)
授業としての具体的到達目標 goal of the class	○発表を聞いて理解できるようになる。 ○形式を守って発表ができるようになる。 ○正しい文法、正しい発音で、スムーズに発表を行うことができるようになる。 ○発表に必要な資料を作ることができるようになる。
授業の概要 course description	このクラスでは、発表を理解する練習と発表する練習を行います。また、発表用の資料を作る練習も行います。
授業の内容予定 schedule of the class	第1回 授業案内、ウォーミングアップ 第2回 第1課 (1) 第3回 第1課 (2) 第4回 第2課 (1) 第5回 第2課 (2) 第6回 第3課 (1) 第7回 第3課 (2) 第8回 中間テスト、第4課 (1) 第9回 第4課 (2) 第10回 第5課 (1) 第11回 第5課 (2) 第12回 第6課 (1) 第13回 第6課 (2) 第14回 第7課 (1) 第15回 第7課 (2) 第16回 期末テスト
準備学習(予習・復習)等の内容 preparation for class	予習：付属のCDの音声を用いて、学習予定の課の音声を聞き、内容を理解してくること。 課題：授業で学習した内容から、発表用の資料を作ること。 スムーズな発表ができるように、繰り返し発表の練習を行うこと。
教材・教科書 text	犬飼康弘『アカデミック・スキルを身につける聴解・発表ワークブック』
参考文献 references	必要があれば、授業時に指示します。
成績評価方法及び採点基準 method of evaluation	授業への参加度：20% 中間テスト：30% 期末テスト：30% 提出物：20%
授業形式・形態及び授業方法 class format	演習講義、ペアワーク・グループワークを含む演習形式
留意点・予備知識 remarks	授業への積極的な参加を求めます。
オフィスアワー Office hour	なし
Eメールアドレス・HPアドレス E-mail address・HP address	なし
その他 other	なし

授業科目名 subject	日本語上級（文章表現A） [Advanced Japanese (Written Expression A)] 【B3】
単位 credit	2 単位 (2 Credits)
学期 semester	前期 (I Semester)
曜日 day 時限 period	火曜日 (Tue) 1・2 時限 (8:40~10:10)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	小山 宣子 (国際連携本部)
授業としての具体的到達目標 goal of the class	(1) 日本語の文章を以前より速く読み、概要を理解できるようになる。 (2) 日本語で以前より多くの文章を読めるようになる。 (3) 日本語で書かれた特定の記事について、情報の出所や筆者の意見を理解し、聞き手に説明できるようになる。 (4) 特定のテーマについて、異なる立場から書かれた記事を探し、筆者の立場や考え方を聞き手に説明できるようになる。
授業の概要 course description	・日本語で調べ物をしたり、レポートを書いたりするための読解スキルを身につけることを目的としています。 ・読解が中心ですが、読むのは主に授業外学修です。 ・授業ではペアワークや発表、教員の解説が中心です。 ・日本語で書かれた新聞記事や書籍を調べる際に必要な情報収集の方法を知り、実際に情報を収集して発表します。
授業の内容予定 schedule of the class	(1) 授業の進め方 (2) 学術文献1 (3) 学術文献2 (4) 新聞の種類、紙面、構成 (5) ポータルサイト、ニュースサイト (6) ブックレビューサイト (7) 中間テストと解説 (8) 新聞記事を読む1 (取材記事) (9) 新聞記事を読む2 (対談や鼎談) (10) 新聞記事を読む3 (論説やコラム) (11) 新聞記事を読む4 (人生相談や投稿記事) (12) 参考文献や引用文献の書き方 (13) テーマに沿った発表と相互コメント (14) テーマに沿った発表と相互コメント (15) テーマに沿った発表と相互コメント
準備学習 (予習・復習) 等の内容 preparation for class	課題の本の該当ページや記事を前もって読み、概要を事前に提出します。 発表担当の学生は発表の準備をします。
教材・教科書 text	配布します。
参考文献 references	https://database.yomiuri.co.jp/rekishikan/ http://database.asahi.com/index.shtml ただし、学内からのアクセスに限られます。 猪谷千香 2019『その情報はどこから?』ちくまプリマー新書
成績評価方法及び採点基準 method of evaluation	課題提出 30% 中間試験 30% 発表とコメント 40%
授業形式・形態及び授業方法 class format	演習講義、講読、ワークシートの相互コメント、発表
留意点・予備知識 remarks	特になし
オフィスアワー Office hour	後日お知らせします。
Eメールアドレス・HP アドレス E-mail address・HP address	nobuko(アットマーク)hirosaki-u.ac.jp
その他 other	なし